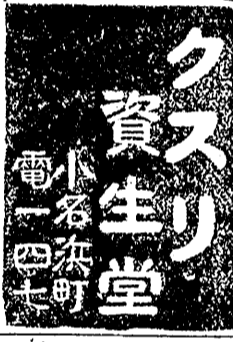




日十二月九
發行所 常磐新聞社
電話 一四七



電話 一四七

電話 一四七

電話 一四七

電話 一四七

小名濱郵便局 改築の爲め隣に移轉

小名濱郵便局は本町の發を隣家の稲屋に移し明二十日同夜東京市青年會に泊展に伴へ狹路を告げ改築の一日より事務一際を取扱ふ翌二十五日には市内の各神社佛閣に參詣して出征勇士の武選長久祈願をなし同日歸町する、費用は約百圓

武穴の殊勳者、自衛隊長 小名濱の産んだ北山

武穴防衛の要塞武穴要港攻撃戦は十六日午前六時四十分陸隊新鋭隊本部隊の○○地點敵前上陸によつて火ふたが切られ此日午前六時北山大尉指揮の○名は決死隊を編成し自衛隊に乘上り陸隊を衝いて江岸に乘上り岸を固めて敵隊を呑む鬼人の働きは敵隊方を呑むの概があり而して十七日午前八時三十分武穴城に進入し城頭高く軍艦旗は挿げられた

學校基本金に五十圓 亡父の遺志で内山氏が

小名濱町中島内山治徳氏は草野村赤沼に本籍を有し先般死亡せる父伊吉の遺志昭和六年から平商業學校に依り小名濱小學校に基本金として金五十圓を寄附した女女子さん(三)と再婚を祈つてゐる

多門未七人

本市では去る十八日の滿洲事變記念日に當り時の多門師團長房子未亡人に謝電を發したがこれに對し夫人から左の如き答禮があつた

ケープル線 専門

警察の四名検査 内郷村警察署運搬夫弓野 検査された

縣主催方面委員大會 本市公會堂に開催

時局下後援奉仕の當面者たる方面委員を中心とした方面委員大會は去る十月十二日午前十時より縣主催の下に本市公會堂に開催する

無錢飲食

内郷村宮平太郎警察署長夫田所三太郎(三)は十七日夜八時頃同村富士飲食店を二回長、方面事業關係市町村吏員等に散々暴行を働かすに

責任 小名濱海産物卸商業組合
電話 七一七

電話 七一七

募集 印刷工數名採用

青年住込二十圓以上を給す
右來談されたし優遇す
小名濱町古港
常磐印刷所
電話(呼)一三九

急募 一、營業部員數名 右希望者は來談され度 常磐新聞社

印刷の御用命は!
常磐印刷所へ
電話(呼)一三九番

電話(呼)一三九番

